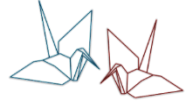


未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 10月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和3年10月1日発行

前期終了・より良い後期のスタートを!



夏休みが終わり、9月は学習のまとめを行う一方で、運動会の練習が始まりました。そして、緊急事態宣言下、様々な制約の中での1カ月でした。子どもたちは、決まりを守りながら、学校生活を充実させようとし、学校教職員は、制約がある中で子どもたちの活動を支援していました。保護者の皆様におかれましては、お子様の安心・安全・心の充足等、様々な面でご配慮をいただきながら、学校教育にご協力いただいておりますこと心より感謝申し上げます。

さて、前期と後期の入れ替わるこの時期は、いつも以上に4月からの子どもの成長の状況が気になります。子どもたちの様子を見ていただく機会が少ない中で、保護者の皆様はお子様の学校生活がどのような状況なのか、より一層の関心を寄せられていることと思います。そのお子様の状況をお知らせする一つとして、前期終了の日に「家庭への知らせ」をお渡しします。そこには、4月から学校での学習状況や生活の様子が記されています。昨年度から形式が変わり、3年生以上は3観点の評価になっています。知識・技能面、思考・判断・表現する力、得た知識を使って子ども自身がさらに学びを広げ、深めていく様子进行评估しています。所見では、4月から様子とともに後期の頑張りにつながるよう期待を込めてお伝えしています。また、昨年度からキャリアパスポートの取り組みが始まっています。子ども自身が4月から自分を振り返り、どんな成長があったかを記入しています。双方共にご家庭に持ち帰った際は、ご覧いただき、お子様と様々なお話をさせていただきたく思います。短い秋休みですが実りある秋休みになることを願っております。

今月23日には、運動会が予定されています。今年の運動会の児童会テーマは「レッツトライ みんなでよーいドン!!」です。運動会が楽しみな子、どちらかという苦手と思う子、思いは様々です。しかし、その子なりにいろいろな思いを持ちながら活動していく中に子どもたちの成長につながるものもあると思います。運動会の練習で疲れることがあると思いますが、ご家庭での健康観察とお子様への励ましをよろしくお願いいたします。

だいす つるみねしょうがっこう
みんな大好き鶴嶺小学校!

みの実りの秋を迎え...

鶴嶺小学校の中庭を覗くと、花壇には花いっぱい。虫いっぱい。虫取りに夢中になって楽しんでいるたくさんの子どもの子どもたちがいます。

また、夏から秋にかけて様々な作物の実りと収穫がありました。

1年生が育てているサツマイモは順調に成長し、今から収穫の 때가楽しみです。2年生のトマト、なす、トウモロコシは立派な実がなりました。3年生は藍を育て、藍の葉を使って染色に取り組みました。また、近くの畑をお借りして育てている枝豆は、もう少しで収穫です。

4年生は学習のために育てているツルレイシがたくさん実をつけ、観察が続いています。5年生はバケツで稲を育て、先日稲刈りをしました。

6年生は栽培委員がいくつかの野菜を育てました。また、中庭で朝顔を育て、今、きれいに中庭を飾ってくれています。(右写真)

鶴嶺小学校の中庭は今、花が咲き、虫が集い、実りの秋を迎えています。



そのオリンピックの中で驚いたことがありました。それはクライミングのように互いに壁の攻略法を各国の選手が相談しあう姿には驚きを感じました。「互いにアイデアを出し合った後に、自分との闘いが始まる」とインタビューでは話されていました。

金メダルを目指し、奮闘する姿に感動をもらったのは今までと変わりはないのですが、そういった姿のほかに、クライミングのように協力し合ったり、ライバルと頑張りを称えあったりする姿がクローズアップされていたように感じました。

その姿から、これからの学びの姿にもつながるように感じました。大きな目標や課題に向かって、考えを出し合い、互いに認め合いながら、最後は自分自身が解決していく。そして最後は互いの頑張りを称えあう、そんな学びの環境を本校でも目指していきたいと感じました。

夏休みの間、それぞれ家庭で学んだこと経験したことを9月からの学校での学びにも活かしていけることがあると思います。今後の学校生活でも活かしていってくれることを楽しみにしています。先日、茅ヶ崎市主催で行われたいじめ防止サミットに、本校運営委員の3名がオンラインで参加しました。そこで学んだことについても、今後の鶴嶺小学校の児童の活動に繋げていってくれることと思っています。コロナウィルス感染状況が厳しい状況ですが、一人ひとりの協力のもと安全な環境をつくることに尽力していきます。

